

市民活動団体ポスター展

佐倉市内で活躍する市民活動団体を広く知っていただくため、団体が作成したポスターを市内各所で展示します。

展示場所

- ①平成27年1月23日(金)～1月25日(日) 西志津ふれあいセンター
- ②平成27年1月27日(火)～2月1日(日) イオン臼井店(3階)
- ③平成27年2月2日(月)～2月6日(金) 佐倉市役所1階ロビー
- ④平成27年2月7日(土)～2月8日(日) 中央公民館大ホール
- ⑤平成27年2月16日(月)～2月20日(金) JR佐倉駅まちづくり市民ギャラリー

問合せ 佐倉市市民公益活動サポートセンター TEL 043-484-6686

ボランティア入門講座

- 日時: 第1回 平成27年1月18日(日)
第2回 平成27年2月1日(日)
第3回 平成27年2月7日(土)
第4回 平成27年2月21日(土)

いずれも午前10時～正午

- 場所 第1回・第4回 志津コミュニティセンター
第2回・第3回 西部地域福祉センター

名称 ボランティア講座

内容 ボランティア入門講座
傾聴講座

対象 佐倉市在住・在勤・在学

参加費 無料

問合せ 佐倉市ボランティアセンター TEL 043-484-6198

手話ダンスと一緒に楽しみましょう

日時 平成26年12月19日(金)午後1時30分～2時30分

会場 南部地域福祉センターA棟大広間

問合せ 南部地域福祉センターA棟 TEL 043-486-5151

まちづくりしよ

平成26年度「市民提案型事業」のご紹介



佐倉・城下町400年記念

NPOいんば ～屋形船で印旛沼体験～

本事業では、印旛沼の水質浄化と在来水草の保全・復元という当会活動を次世代に引き継ぐ為の啓蒙活動として、夏休みに親子参加や、異世代の方と船上から一緒に楽しく印旛沼の現状を認識して貰う事を目的に活動しています。

夏休み期間の7月30日（水）に、市内の小学生とその親を対象に開催し約100名の親子の参加がありました。当日の午前中は、千葉県内水面水産研究所にて学習会を開催し、千葉県立中央博物館・林紀男理学博士から、ミジンコについて、内水面水産研究所・平田淳一上席研究員からは印旛沼に生息する魚についてわかりやすくご説明をいただきました。

午後からは、印旛沼に設置されている笠井記念舟戸水草園にて、在来水草に関する説明・見学と、実際に屋形船に乗船し、印旛沼に関する知識・見識の深い堀田和弘先生と小倉久子先生から印旛沼の水質の説明、また鳥や飛び跳ねる魚をまじかに見ながら、参加者から印旛沼に関する俳句をしたためていただきました。

なお、参加者が作成した俳句については、10月25日（日）に開催された千葉県が主催する印旛沼流域環境体験フェアにて、表彰及び展示を行い市内外から訪れた多くの人たちにご覧になっておりました。

今後も、印旛沼を5官で感じ、そして家庭と印旛沼をつなぐ機会となります当事業を継続していきたいとのことでした。

さらに次のステップとして、「自分たちが飲み水に使う水道水について、汚さない為の工夫を考えさせることや、印旛沼水質浄化の活動への参加に繋げていきたい」とのことでした。



「ベコちゃん」～「佐倉丼」普及活動～

ベコちゃんでは、市の食の魅力発信、市の知名度アップを目的に、「佐倉城級グルメ大将コンテスト」においてグランプリを獲得した「佐倉丼」のイベントでの提供、関連品の「佐倉とんすこう」の提供、併せてマスコットキャラクター「佐倉丼ちゃん」によるPR活動を行っています。

これまでの取り組みとしては、10月10日（金）～12日（日）の期間に開催された「佐倉の秋祭り」に出店し、「佐倉丼」と「佐倉とんすこう」を提供させていただきました。

その他にも「佐倉丼ちゃん」によるチラシ配布やお子さまとの記念撮影など、多くの来場者に佐倉丼を知ってもらう良い機会になったとのことでした。

また、11月8日（土）・9日（日）の2日間、成田市で開催された「日本の祭りin成田2014」にも出店し、そこでも様々な地域から訪れた人たちに、「佐倉丼」等を知ってもらう良い機会になったとのことでした。

今後、参加予定のイベントとしては、11月15日（土）に開催予定の第16回 時代まつりへの出店、1月18日（日）に開催予定のTOTO工場リモデルフェアin佐倉への出店を予定しているとのことでした。

イベント以外では、佐倉ふるさと広場にあります佐蘭花にて「佐倉とんすこう」の販売、カフェインでは「佐倉丼」と「佐倉とんすこう」の販売を行っているとのことでした。

代表の浅井さんより、「市外市内問わず様々なイベントに出店させていただき、佐倉丼ちゃんとともに、佐倉丼を通してさらに多くの方々に佐倉の魅力を発信していきたい」との抱負をいただきました。



西志津お囃子友の会 ～青森ねぶた囃子の習得～

西志津お囃子友の会では、観客が掛け声や跳人で参加でき、演奏者と一体感が生まれ、一層の盛り上がりが見込める青森ねぶた囃子の演奏技術を習得することを目的に活動しています。

具体的な活動内容としては、東京都品川区中延で青森ねぶた囃子に取り組んでいる二木組のメンバーの指導の下、各種イベントで演奏できるよう、笛、太鼓（担ぎ桶太鼓）、鉦（たたき鉦）の練習を行っています。

これまでに2回の講習会を開催し、まずは、2015年3月に開催される「西志津河津さくら祭り」での披露を目標に、日々演奏技術の習得に励んでいます。10月の講習会は台風のため中止となりましたが、9月、11月の講習会では、当会のメンバー及び地域の方々が参加し、ねぶた囃子の模範演奏に加え、譜面に沿って鉦や太鼓の基本練習を行ったとのことでした。

また、9月20日には、体験の場として、二木組の地元である東京都品川区中延で開催された「中延ねぶた祭り」にメンバーを派遣しました。講師のご配慮により、二木組の囃子方の中に入れていただき、実際のねぶた祭り・ねぶた囃子を直に体験することができ、有意義な機会となったとのことでした。



今後は、笛の練習を中心に、合同で演奏できるように講習を重ねていくそうです。さらに、祭りを盛り上げる上で欠かせない、踊り子・踊り手である「跳人」についても会のメンバーで練習を行ってきたいとのことでした。

最後に、当会代表の大島さんより、「ねぶた囃子は全国的に有名であり、演奏者と観客が一体となって楽しむことができるので、ねぶた囃子の演奏を通して地域を盛り上げていきたい」との抱負をいただきました。

「市民提案型事業」とは？

市民協働事業(市民提案型)は、市民公益活動団体が自主的・主体的に取り組む事業で、かつ市と目的を共有して取り組むことで、地域の活性化や社会・地域の課題解決を図ることを目的としています。

